## 学校施設におけるブロック塀等の安全点検等状況調査の結果について

お茶の水女子大学 平成30年8月31日

6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震による学校のブロック塀の倒壊事故を受け、文部科学省より6月19日に全国の学校設置者に対して、ブロック塀等の安全点検等の要請が行われ、8月10日に全国の調査結果が公表されたところです。

お茶の水女子大学では、この調査結果に加え点検及び安全対策の実施状況について、 以下のとおり公表いたします。

## 1. 調査の項目

〇調査対象: 附属幼稚園、附属小学校、附属中学校、附属高等学校 保育所(いずみナーサリー)、認定こども園

〇調査内容: 学校敷地内に設置されている、組積造又は補強コンクリートブロック造の塀の

①耐震対策及び劣化・損傷の点検状況

②応急対策状況 など

## 2. 調査結果の概要

- ①ブロック塀等を有する学校における外観に基づく点検
  - ・本学附属学校について、建設時の図面及び外観に基づく安全点検を完了
  - · 実施時期: 平成30年6月25日(月)~6月29日(金)
  - ・調査者:お茶の水女子大学施設課

上記点検の結果、安全性に問題があるブロック塀等を有する学校

- ・附属小学校2か所(大学構内配置図を参照:A・B表示部分)
- ・附属高等学校1か所(大学構内配置図: C表示部分) 計3か所
- ②外観に基づく点検を踏まえた安全対策 応急対策の進捗状況
  - ・ 附属小学校2か所のブロック塀を撤去し、目隠しフェンスに改修しました。 8月30日に工事を完了しました。
  - ・附属高等学校1か所の既存コンクリート塀の上部ブロック積みを撤去しました。 8月27日に工事を完了しました。



(改善後)附属小学校目隠しフェンス B



(改善前)附属高等学校ブロック積み C



(改善前)附属高等学校ブロック積み C



(改善後)附属高等学校ブロック撤去 C



(改善後)附属高等学校ブロック撤去 C

